

## 会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和2年度 未来戦略創出会議(第12回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和3年3月24日(水) 14時30分～15時00分
開催場所		庁議室(本庁舎5階) ※一部の委員・幹事はビデオ通話にて出席
議題		(1)「公民連携を進めるマニュアル」の作成・全庁共有について (2) 審議会等における女性委員比率の状況について
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長・区民部長・文化商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育部長・選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長(欠席)・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長
	説明者	「わたしらしく、暮らせるまち。」推進室長、男女平等推進センター所長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

## 審議経過

### (1)「公民連携を進めるマニュアル」の作成・全庁共有について

**説明者** 資料に基づき、「公民連携を進めるマニュアル」の作成・全庁共有について説明。

今年度、「わたしらしく、暮らせるまち。」推進室に公民連携の推進窓口が移管された。現状では公民連携に関する具体的な事務手続き等について全庁的な共有が図れていないことから、この度「連携協定・協働事業の事務処理」編及び「サウンディング型市場調査」編の2つのマニュアルを作成したので報告する。

「連携協定・協働事業の事務処理」編については、協定書の必要記載事項など、事業所管課から問い合わせの多い事項を明記している。サウンディング型市場調査は、区の需要と民間提案のミスマッチ解消に有効と言われているが、豊島区においては利用実績が数例に留まるなど、活用実績が少ないため、本マニュアルにて考え方やメリットを説明し、周知・活用促進を図りたい。

今後、本マニュアルを全庁で共有するとともに、職員に向けて活用促進のための研修等を実施する予定である。マニュアルの内容については、実際に活用いただき、ご意見等を伺いながら必要に応じて更新・充実を図りたいと考えている。

⇒報告のとおり了承する。

### (2)審議会等における女性委員比率の状況について

**説明者** 資料に基づき、審議会等における女性委員比率の状況について報告。

23区における令和2年4月1日時点での豊島区の女性委員参画率は、昨年度は34.8%であったが、今年度は35.2%に上昇した。23区内の順位については昨年と同様に6位であった。なお、23区平均は31.8%という状況である。

次に、「審議会等の女性委員比率改善に向けた取組み基本方針」に基づく取組み成果について報告する。まず、区の附属機関・審議会等の女性の参画率については、先程申し上げたとおり、現状値は35.2%であるが、令和3年度末の計画目標は40.0%となっている。これまでの推移をみると、これまでは実績値が目標値を上回る状況であったが、現状では残念ながら実績値が目標値を下回っている状況である。

次に、女性委員のいない区の附属機関・審議会をゼロにする、という目標についてだが、令和2年4月1日時点では、女性委員のいない附属機関・審議会が6つあったが、各課に個別に働きかけ、3つは令和3年4月より新たに女性委員を登用予定、1つは女性委員登用に向けて協力依頼中、2つは休会または廃止のため対象外となる予定となっている。

本年2月に全庁に対して「審議会等における女性委員比率向上計画」の周知および女性委員登用への協力依頼を行ったところであるが、この場でも再度女性委員比率40%という目標の達成に向けて、ご協力いただけるようお願いしたい。

令和2年度審議会等女性比率一覧と令和3年度の審議会等改選予定一覧については資料を参照されたい。

**区長** 審議会によっては専門等により、女性に委員をお願いすることが難しいものもあると思う。すぐに改選することが難しい場合は、一時的に委員を増員して女性の登用機会を増やすことも一つの手段であると思う。女性委員のいない附属機関・審議会をゼロにするため、工夫して取り組んでもらいたい。

**説明者** 承知した。

⇒報告のとおり了承する。

会議の結果	<p>(1) 「公民連携を進めるマニュアル」の作成・全庁共有について</p> <p>(2) 審議会等における女性委員比率の状況について</p> <p>→(1)～(2)について了承。</p>
提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公民連携を進めるマニュアル」の作成・全庁共有について</li> <li>・審議会等における女性委員比率の状況について(報告)</li> <li>・令和2年度審議会等女性比率一覧</li> <li>・審議会等改選予定一覧(令和3年4月から令和4年3月まで)</li> </ul>